

2013-14年度 RIテーマ
ロータリーを實踐し
みんなに豊かな人生を
ENGAGE ROTARY
CHANGE LIVES



週報宇佐



孔雀文馨



RI会長
ロン D. パートン



第2720地区ガバナー
赤山 武興



宇佐ロータリークラブ会長
藤本 博和



陵王面

4月は ~~雑誌~~ 月刊

- 例会日 木曜日 PM12:30
- 例会場 宇佐市沖須町1-19
トキハインダストリー長洲店2F
TEL (0978) 38-1112

会長 藤本 博和
幹事 本庄 伸子
編集 津々良 洋一

本日のプログラム (4月17日)

1. 会長の時間
2. 幹事報告
3. 委員会報告
4. スマイルカード
5. 内部卓話
3分間スピーチ「私とロータリー」
6. 出席報告

4月のプログラム予定

- 3日 親睦花見例会 18:30～米沢観光園
- 10日 内部卓話 「PETSと地区協議会の報告」
- 17日 内部卓話 3分間スピーチ「私とロータリー」
- 24日 外部卓話 宗林寺住職 川谷龍真氏

第2297回例会 平成26年 4月10日 の記録

開会点鐘

- ♪ ソング 我等の生業
- ♪ ゲスト なし
- ♪ ビジター なし

会長の時間

藤本博和会長

先般2月9日に行われた地区指導者育成セミナーにおいて、次年度地区研修リーダーの本田光曠パストガバナーによる「より素晴らしいロータリーを築くために」の講演の中で、＝入りて学び、出でて奉仕せよ＝を言われ、この言葉は国際協議会（世界500地区以上のガバナーになる人の勉強会）の合言葉となっており、同議会の入り口にも掲げているそうですが、元々はローマ帝国元老院の入り口に刻まれていた言葉だそうで、1947～48年RI会長ケンドリック・ガンジー氏が最初に

採用したと言われております。

これを宇佐ロータリークラブでも掲げてとの幡手会員の依頼があり、桜並木の名札と共に理事会にかけ承認を得ましたが、どのようにしようか何か良い案はないかと考え、我が社を卒業をし4月より自衛隊に入隊をする、水谷昌樹君（23才）に記念に書いてもらうことにしました。彼は母子家庭であり、母親から将来役に立つように習字を習っていたそうです。名札は原書はしわしわで雨でにじむので、コピーをしてから切り

USA-OITA

第2720地区 宇佐ロータリークラブ

事務局

〒872-0032 大分県宇佐市江須賀2999-2 (株)ユニックス内
TEL. FAX : 0978-38-2370 <http://www.usa-rotary.com/>

ラミネートをしました。社内の実績では4～5年は持つので、また予算ができましたら立派な名札よろしくお願ひします。

合言葉は、文房具屋にある一番大きな習字紙に2段に横書きをしました。これもまたしわだらけです。アイロンをかけパネルに貼ろうか腰がなくダメだと言われ、考えた末に表装をしようということになり、知り合いを訪ねて行きお願ひをしました。墨汁で書いたのは表装の段階でにじむから駄目だと言われ硯で書いてよかったです。色々な掛け軸を見せられ語られその事のほうが大変でした。自分の自画像を掛け軸にせよとまで言われました。1週間ぐらいかかると言われました。出来てからのお話がまた勉強になりました。今度書くときは和紙に書きなさい。習字紙は霧吹きすると分解して溶けるから、和紙は何層に表装しても霧吹きすれば層ごとにはがれます。作業場に行き実演を見せてくれました。また霧吹きの水はいったん沸騰させ、カビが発生しないようにするそうです。習字紙は50年持ち、和紙だったら100～200年持つそうです。額は自分と相良くんで作りました。

約50年後の宇佐ロータリーの100周年を夢見ております。100年200年と続いていくのでしょうか。いいお世話をさせていただきました。津々良さんロータリーマーク入れたほうがよいでしょうか？よろしくお願ひします。

桜の木の名札は、いつも会場を設営をしてくれる社会奉仕山井委員長へ、合言葉は、いつも掃き掃除をしてくれる幡手会員へ、感謝の気持ちとしてクラブへ贈呈します。



1. 来信

- 1) 赤山ガバナーより「地区大会参加御礼」；回覧
- 2) 次年度地区資金予算（修正分）；回覧
- 3) ガバナー事務所より「国際大会参加人数についてお尋ね」；回答 4/25迄
- 4) 高槻ロータリークラブ(大阪)より「創立60周年記念式典のご案内」；回覧

2. 例会変更

大分キャピタルRC：①4/16(水)は18:30～「レンブラントホテル大分」に変更；春例会の為 ②4/23(水)は「NHK大分放送局」に変更；職場訪問の為 ③4/30(水)は休会

3. 週報受理 杵築RC、大分キャピタルRC、津久見RC

4. 理事会報告 なし

5. お知らせ

- 1) 本日例会終了後、臨時理事会を開催致しますので役員理事の方はお残りください。
- 2) 4月25日に会費等の口座振替を実施しますので、口座残高のご確認をお願い致します。
- 3) 各クラブ周年行事の案内を回覧中です。登録希望者はご記名ください。
- 4) Eクラブでのメイクアップについてのアンケート集計結果を裏面に掲載しています。

6. 欠席連絡

川端克弥会員、砂山正則会員、津々良洋一会員
宮丸龍昭会員、宮本順二会員、和田久継会員

7. 本日の当番

辛島光司会員、河村正一会員

【委嘱状授与】

新開洋一会員 2014-2015年度 第2720地区
会員増強拡大委員会委員



委員会報告

◎青少年奉仕

齊藤順一委員長

柳ヶ浦高校インタクトクラブのボランティア活動として、今週の土曜日(4/12)8時半からビーチクリーンアップin長洲に参加いたします。一人でも多くのご参加いただき、インタクト生と一緒に活動していただければと思います。



今月のお祝い

【本人誕生日】

出口幸太郎会員：本日で79才になります。どうにか今日まで元気でロータリーにも出席できています。これから先はわかりませんが今まで通りやっていきたいと思います。



廣瀬辰彦会員：4月4日で72才になりました。72才誰のこと？他人事のように思いますが、これからは年相応に頑張っていきたいと思います。



山井辰夫会員：4月1日生まれで65才になりました。目標はとりあえず70才まではこのまま元気で生きれば、後はお任せしていきます。あと5年あります。これからは年を足すのでなく引いて行こうと思います。



【結婚記念日】

石部幸二会員：4月22日に24回目の結婚記念日を迎えるようです。なんか気が遠くなりそうです。

松永忠昭会員：25回目の結婚記念です。妻を大切にしていきます。



スマイルカード

藤本博和会長：先日の地区研修協議会大変勉強になりました。臼杵副会長、佐々木SAAお世話になりました。参加された皆さんお疲れ様でした。

本庄伸子幹事：先週の花見例会では雨の中お疲れさまでした。楽しいビンゴゲームありがとうございました。

臼杵 確会員：先日の地区研修協議会に参加いただいた皆さんおつかれ様でした。お忙しい中ありがとうございました。

佐々木正博会員：地区研修協議会では、臼杵次年度会長、参加頂いた方お世話になりました。

幡手一義会員：地区研修協議会ではみなさんお世話になりました。

山井辰夫会員：フラワーロード花壇の草取りに協力の皆さんありがとうございました。

末宗為十会員：4月8日中津市発注の大貞総合公園新中津野球場の安全祈願祭を行いました。安全第一で立派な野球場を作ります。川端会員先日の地区協議会では大変お世話になりました。

佐藤憲三郎会員：お花見例会では皆様に大変お世話になりました。申し訳ありません、早退させていただきました。

ニコニコ累計

520,000円

内部卓話

「会長エレクト研修セミナー(PETS)報告」

会長エレクト 臼杵 確会員

先月3月21日・22日の二日間、大分市のソレイユにてPETSに参加してきました。今日はその報告の時間をいただいたので話をさせていただきます。



特にPETSという言葉を目にしても意味がわからない若い会員の方もおられるので分かりやすく報告をしたいと思います。

まずPETSの意味ですが、これは【Presidents - Elect Training Seminar】の略で日本語で言うと【会長エレクト研修セミナー】となります。つまり次年度7月1日からクラブ会長になる人のための、研修・教



育を行う情報提供プログラムで、クラブ会長の能力・知識・やる気を育成することが目的となっています。

●次期クラブ会長が次年度の会長となるための準備を整える。

●地区ガバナー・エレクトおよび次期ガバナー補佐に、次期クラブ会長の意欲を高め、協力関係を築く機会を与える。

PETSの開催時期は、毎年3月中に開催するとされており、セミナーの主催者は、国際協議会で先に研修を済ませてきたガバナーエレクト(次年度ガバナー)です。研修後間もないガバナーエレクトの新鮮な話や方針を直接聞ける絶好の機会です。セミナーの指導チームは「資格の備わったパストガバナー」と、地区委員会委員長で構成されますので、経験豊かな地区の人たちに一度に身近に接することができる良い機会ともなります。

大切なことは、PETSも地区協議会も、次年度クラブ会長になる人の参加が、義務付けられていることで、もし出席しなければその人はクラブ会長に就任することができませんので、セミナーの重要性が表れています。

私自身もPETSに参加することで沢山の同期の仲間がいることを実感でき、有意義なセミナーだったと感じています。



次期国際ロータリー会長の紹介

次期RI会長はゲイリーC. K. ホアン氏(台湾台北)、氏が掲げたRI会長テーマは「ロータリーに輝きを」です。

ゲイリーC. K. ホアン氏は、中国の南部に生まれ、台湾で育ち、米国のイースタン・ミシガン大学を卒業した後、ニューヨーク州の保険大学でMBAを習得されました。マラヤ華僑保険会社の社長を務めた後、現

在は新光セキュリティー会社の名誉会長となっております。氏は、アジアにおけるロータリーの会員増強に多大な貢献をされたほか、ロータリーの100周年記念には、ロータリー財団管理委員として、台湾に100名の新しいメジャードナーを誕生させる目標を立てました。その結果、2005年には106名、2006年には103名のメジャードナーが生まれ、当時の年次プログラム基金に200万米ドルを超える寄付を集めることに成功しました。氏の国際協議会でのスピーチの中で、「ニュースを見るたびに、助けを必要としている人々が世界にいかに大勢いるかを思い知らされます。私たちの仕事は、世界のニュースを少しずつ、より良く、より明るく、希望にあふれたものとするのです。」とロータリーの役割を述べています。

次期2720地区ガバナーの紹介

当地区の次期ガバナーは小山康直氏で、大分臨海ロータリークラブに所属され、大分高等学校の理事長をされています。小山氏の地区スローガンは「ロータリーを学び直し 新たな第一歩を踏みだそう」です。

ロータリーを学び直し

ロータリーの精神とロータリーの奉仕活動の原点を学び直し そして、ロータリーのすばらしさを実感し 新たな第一歩を踏みだそう

私たちがこれまでの行動していたロータリーの範囲を押し広げ 自らの意思で新しい一歩を踏み出そう 世の中に良いことをするために

「現在私たちがロータリークラブに在籍している時点で、世界の奉仕活動に加わっているということを忘れないで下さい。」と話され、また、ロータリーデー開催を提案され、積極的に地域にロータリーのすばらしさを伝え、知名度のアップを目標にされています。



「地区研修協議会報告」

河村正一会員 = 米山記念奨学会部会 =

米山記念奨学会は奨学生育成の資金で、年間約700名を支援しており、地区内では13名、次年度は15名(大分8名熊本7名)



となります。年寄附としては平均1人5,000円以上が必要ですが、地区内には以下のクラブが多く、宇佐RCも前年度末時点では4,000円で、もう少し引き上げるよう依頼がありました。

(今年度は5,000円に増額しております)

幡手一義会員 =管理運営部会=

今回地区協議会が地区研修協議会と名称を改められ、一番印象に残ったのが研修リーダーの小山ガバナーエレクトが言われた、一年はあっというまに過ぎるのでアクティブに取り組んでくださいという事です。地区の研修部長が宇佐八幡RCの秀平さんで、木下パストガバナーからの指名だそうです、国際大会と一緒に参加しようと言っておられました。



藤本博和会長 =ロータリー財団部会=

財団委員会は寄附をしていただくよう周知させていただきたいとのことで、年150ドルの寄附をしていただきたいと言われました。地区補助金とグローバル補助金がありまして、当クラブも去年地区補助金を使用しました。来年度も補助金を使用したいと思っておりますが、木村地区委員長に良いでしょうかと小さい声で聞きましたら良いですと言ってくださいました。これらは寄附をして3年後にその半額が返ってくるというもので、今しておけば3年後に返ってきますので宜しくお願いいたします。



佐々木正博会員 =幹事部会=

行く前にクラブ役員キットを毎夜一生懸命読みましたが、部会ではこれを一切見ることが無くショックでした。それを一言言いたかったです。それと皆様に毎月配布されているガバナー月信ですが、予算が毎月500万円近く掛かっているそうですが、元々は会長幹事しか配っておらず、それを熟読して会員に伝えるのが幹事の役目だったそうですが、これをIT化するそうです。詳しくは次年度IT委員長の米澤会員から説明してもらいます。3つ目に驚いたのが、幹事心得10箇条の第10条



「幹事はこの一年間ロータリーの囚人です」。この一年間囚人になった気分です。

米澤哲也会員 =IT部会=

ITとしてパソコンを活用してくれとのこと。目的は会員を拡大していきこうと言うところのようです。外部に対する広報を重要視していなく、今までやって来なかったのですが、これからはやっといこうと考えているようです。しかし予算をどうしようかということで、このIT委員会を立ち上げてガバナー月信が490万掛かっているのをIT化して、無くすに近い金額にして、それをIT委員会にまわそうと考えているようです。



出席報告

米澤哲也委員長

第2297回 (4月10日)

会員総数	32名
(内出席免除)	1名
出席数	27名
(内事前MU)	3名
欠席数	4名
出席率	87.10%

回事前メイクアップ

川端克弥会員、津々良洋一会員、藤林鋭司会員
(以上3名 地区研修協議会)

回欠席者

小野田義文会員、宮丸龍昭会員、宮本順二会員
和田久継会員

※出席率の更正

◎4/3の出席率は1名のメイクアップにより
80.65%→83.87%に更正

回事後メイクアップ

佐々木正博会員 (地区研修協議会)

◎3/27の出席率は1名のメイクアップにより
87.09%→90.32%に更正

回事後メイクアップ

住本憲彦会員 (地区研修協議会)